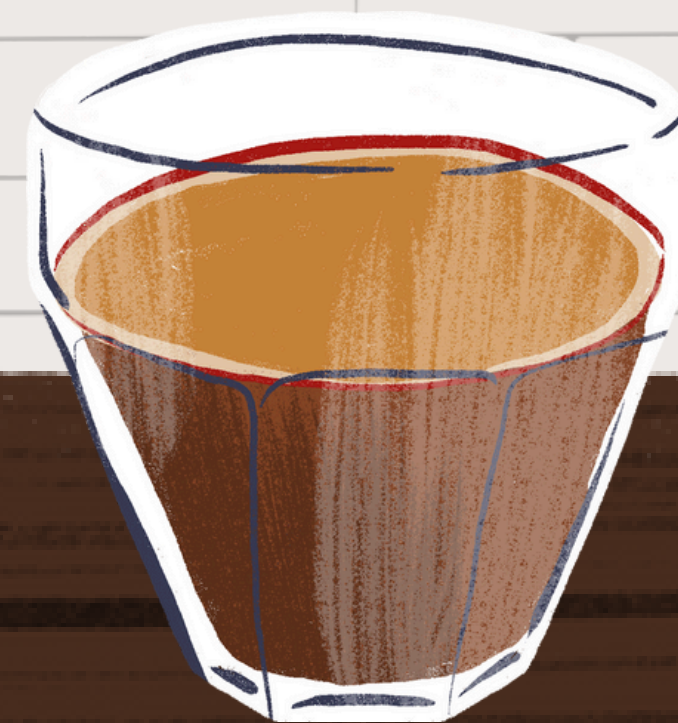


バックエンドエンジニア やってみた!

大塚風樹 タリー



~ Agenda ~

1. 自己紹介
2. なぜ、*BE*に一步踏み出したのか？
3. 最初的一步：怒涛の2ヶ月
4. この一步で得られた「学び」
5. まとめ



Introducyion

名前：大塚風樹 タリー(*tully*)

出身地：群馬県

誕生日：2001年3月2生まれ 24歳

血液型：O型

MBTI：INFP

今までの担当：フロントエンドエンジニア(*React, Next.js*)

今回の挑戦：バックエンドエンジニア
(*java/ Go / Nest.JS*)



なぜ、*BE*に一步踏み出したのか？

1. 当時のモヤモヤ

裏側わからない、いつか大きな壁 にぶつかるだろうというモヤモヤ

2. 最初の場合 (Java)

FEがメインのBEの案件に参画

3. 決定的な一步



扇谷先輩も*Java*を勉強されていることを知りました。

『一緒に*BE*の壁を乗り越えていこう！』と意気投合

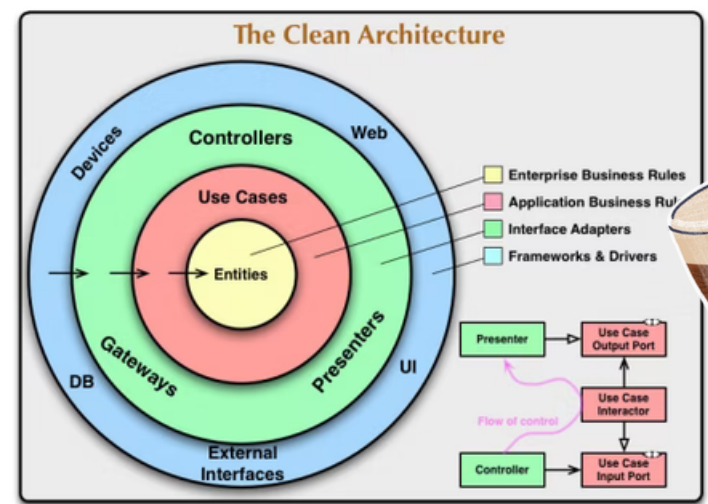


最初的一步：怒涛の2ヶ月

1ヶ月目：Go言語という壁

とにかく難しかった

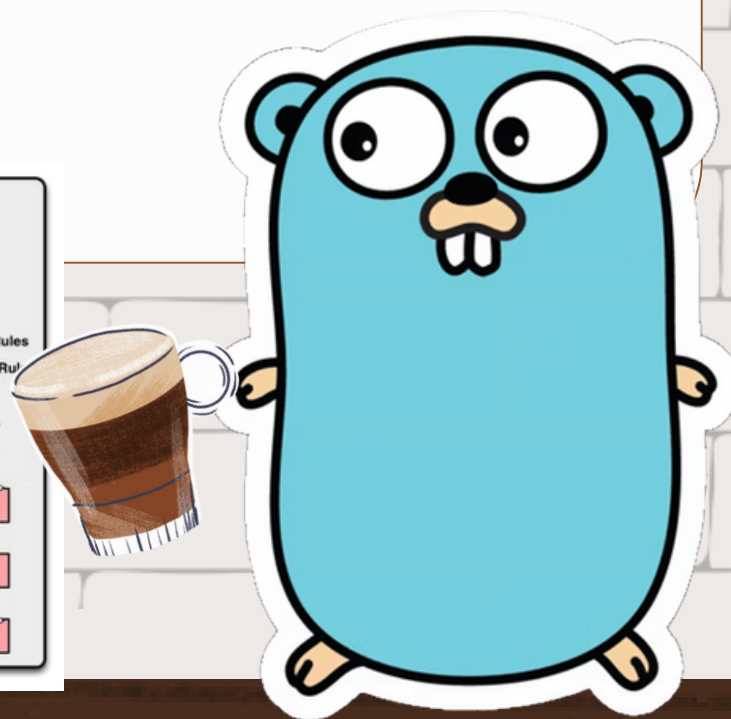
- 各層での役割
- 初めてのアーキテクチャ
- DI とは
- 値渡しと参照渡し



2ヶ月目：NestJSで応用

学ぶことは多いが、敷居が低かった

- Goでの苦労とは一転し、NestJSではFEで慣れ親しんだTSと、Javaの知識が融合し、一気に開発速度が上がった
- Goでの学びとFEの資産があったおかげで、ここはスツと頭に入ってきた



この一歩で得られた「学び」

1. 一歩踏み出す勇気 × 共に歩む仲間 = 継続できる力

「挑戦は一人じゃない」「精神的な支え」



2. 多言語学習の意外な効果: 点と点が線になる

「既存コードの理解度向上」「知識の立体化」

3. 基礎は大事。でも、完璧に理解しようとしすぎずに、一旦スルーでOK!

「立ち止まらない勇気」「後でわかる」



まとめ

『一步踏み出すこと』が、技術的な成長だけでなく、
自己理解と仲間の大切さという大きな財産をくれる

カンファレンスに行った時の写真↓



Thank You for Watching!! 🍭

